

過去開催の情報です。最新の開催情報とは関係ありません。

DOMISO 国際声楽コンクール 2018

第 2 回ヴィットーリオ・テッラノーヴァ国際声楽コンコルソ 開催情報

全国本選大会 [東京]

2018年9月4日(火) 13時00分~17時00分

開催会場: 東京豊島区西池袋 東京芸術劇場 コンサートホール (約2,000名定員)

全国本選大会には、一般予選大会(関西・関東地区予選)より5~6名、主催者推薦予選大会(どみそグループ)より1~2名、イタリア・ミラノ予選大会(特別推薦・国際予選大会)より1~2名、合計7~10名の出場参加枠が設けられています。

一般予選大会

次の各予選大会において、優秀な成績を修めた出場参加者は、コンクールの全国本選大会の出場者として、出場権が与えられます。

[関東最終予選大会] 2018年6月26日(火) 13時00分~16時00分

開催会場: イタリア文化会館 アニエッリホール

特別ゲスト/テノール歌手 フランチェスコ・メーリ

[関西最終予選大会] 2018年8月30日(木) 13時00分~16時00分

開催会場: 東灘区民センターうはらホール

東京 1 次予選 (非公開)

5月25日(金)~29日(火)

池袋みんなの研修室♪

東京都豊島区東池袋 1-17-8

NBF 池袋シティビル 9 階

☎ 03(5956)6720

<電話受付 平日 10:00 ~ 17:00>

FAX 03(5956)6730

関西 1 次予選 (非公開)

6月18日(月)~20日(水)

神戸みんなのホール♪

神戸市中央区小野柄通 6-1-3

ジイテックスビル 6 階

☎ 078(200)3070

<電話受付 平日 10:00 ~ 17:00>

FAX 078(200)3080

イタリア・ミラノ予選大会 (特別推薦・国際予選大会)

2018年4月28日(土) 13時00分~20時00分 (現地時間)

開催会場: イタリア国立ミラノ “G・ヴェルディ” 音楽院 プッチーニホール

2018年4月28日時点で、満18歳以上27歳以下の【イタリア共和国】市民権保持者に限る。(参加資格についての詳細規定は別項にあるイタリア・ミラノ予選大会規定参照) 上記のイタリア・ミラノ予選大会(イタリア国立ミラノ “G・ヴェルディ” 音楽院) 優勝者には、当コンクール全国本選大会の出場参加権が与えられる。

さらに、他2名が補欠として選出されるが、全国本選大会(ファイナリストとして)に出場参加した者にはコンクール出場参加に伴う旅費の全額(ミラノ⇄東京間 航空券、本選大会開催中の宿泊費)を副賞として与えられる。

又、補欠権の獲得者と特に優秀な成績を収めたと認められた出場参加者には、「I.M.C Città di Licata, Accademia d'Arte Lirica Vittorio Terranova」の開催するオペラ公演、若しくはコンサートへ採用される場合があります。

主催者特別推薦予選大会（どみそグループ在職者限定）

2018年8月31日（金）13時00分～17時00分

開催会場：兵庫県神戸市中央区 神戸国際会館こくさいホール（約2,000名定員）

2018年9月4日の時点で、満20歳以上35歳以下の日本国籍保持者且つ、NPO法人日本音楽生涯学習振興協会及び、NPO法人童謡コーラス支援事務局、どみそ音楽教室、DMS音楽学園、他（どみそグループ）の在職者による1次予選を優秀な成績を修めた8名～15名。

上記の「主催者推薦予選大会」の優勝者には、当コンクール全国本選大会の出場参加権が与えられ、所属法人より特別賞と100万円が支給されます。尚、審査委員会の承認により準優勝にも出場参加権が与えられる場合があります。全国本選大会で行われる「聴衆大賞」の選考会の模擬実施があります。

注意；上記の主催者推薦予選大会に出場参加を予定している者（どみそグループ在職者）は、一般予選大会と主催者推薦予選大会の両方への出場参加が認められています。

一般応募要項 ※過去の応募要項より抜粋掲載しています。

① 応募資格

2018年9月4日（全国本選大会当日）時点で、満20歳以上35歳以下の日本国籍保持者、及び日本の在留資格を持つ外国人であること。出場規則を遵守し、審査結果を含め、主催者の決定や意向に順応できる人物。声楽家としての志しを持ち、一生懸命に正々堂々と誇りと意欲をもって出場することができること。以上の全ての資格を有し、第1次予選期間及び地区最終予選と全国本選の大会当日（同時集合・同時解散の厳守）に出場可能な人物に限ります。

注意；応募資格と出場資格（出場認定）は、異なります。

② 審査方法

- ① 各地区第一次予選会（非公開）において、地区最終予選大会の出場参加者を審査決定します。結果発表は、関東地区予選2018年6月2日（土）、関西地区予選2018年6月23日（土）の15時までに当ホームページで行います。尚、審査結果、審査内容についての照会やご質問、その他一切のお問い合わせは、固くお断りします。
- ② 地区最終予選大会（一般予選大会）においては、合計5～6名の全国本選大会出場参加者を審査決定します。審査方式は、審査委員の審査票による採点制（予選6～10点／本選7～10点）で、出場参加者の全ての演奏審査終了後に行われる審査委員会の合計得点で順位を決定します。
- ③ 当コンクールの地区最終予選大会及び、全国本選大会では、主催者の動員管理による聴衆（住民による協賛協力者）の鑑賞参加型の公演形式で行われます。演奏及び審査の妨げにならないよう最大の配慮は致しますが、数回の途中休憩や出場参加者の入退場の照明暗転や場内アナウンスの案内進行などがございますので予めご了承下さい。尚、聴衆の拍手や歓声、第三者による影響や印象など、出場参加者の演奏以外は審査の対象にはなりません。
- ④ 地区最終予選大会の出演順は、主催者が選考の上、前日までにEメールにて決定通知致します。開演時及び終演前は、出場者全員の舞台整列出演（司会者による出場者紹介）があります。集合時間及び解散時間は、全出演者同時刻になります。
- ⑤ 地区予選大会では、制限時間や審査の都合により、審査委員長の指示に従い演奏を途中で中止させることがあります。
- ⑥ 全国本選大会の出場順は、地区予選各日の終了時に本選大会出場参加者の抽選で決定致します。地区予選と同様に開演時及び終演前は、出場参加者全員の舞台整列出演（司会者による出場参加者の紹介）があります。集合時間及び解散時間は、全出演者同時刻になります。終了後に出場者の集合写真の撮影がございますので参加して下さい。
- ⑦ 出場参加者及び審査委員会には、予め定めのない事項や問題が万一発生した場合には、主催者の決定、意向に順応する事を誓約頂きます。審査委員会においては、さらに、公平且つ厳正な審査を広く宣言すべく、全審査委員に誓約書の署名捺印をお願いしております。
- ⑧ 当コンクールの地区最終予選大会及び、全国本選大会では、希望する出場参加者ご本人に限り、本人分のみの審査結果の情報公開を予定しています。但し、全審査委員の匿名で、得点と総評（コメントがある場合のみ）に限定します。

③ 課題曲

- ① 当コンクールの課題曲は、歌曲 1 曲（A 曲）とオペラアリア 3 曲（B 曲と C 曲と D 曲）の計 4 曲を準備して下さい。予選会、各大会において、下記の通り課題曲を指定します。
- ② 地区第一次予選会では、「出場参加申込書」に記載した歌曲（A 曲）1 曲とオペラアリア（B 曲）の両方、又は、いずれか 1 曲のみを審査委員の直前指定で演奏します。演奏制限時間は 1 曲 5 分間以内です。
- ③ 地区最終予選大会では、「出場参加申込書」に記載した歌曲（A 曲）1 曲とオペラアリア（B 曲）1 曲の計 2 曲を演奏します。尚、演奏制限時間は、曲間の時間を含み 7 分間以内です。
- ④ 全国本選大会では、オペラアリア任意曲（B 曲）1 曲と審査委員長が直前に指定するオペラアリア 1 曲（C 曲又は、D 曲を指定）の計 2 曲を演奏します。尚、演奏制限時間は、曲間の時間を含み 15 分間以内です。
- ⑤ 当コンクールの課題曲の歌曲（A 曲）は、下記の作曲家の作品によるイタリア歌曲をイタリア語で演奏して下さい。

■イタリア歌曲（A 曲）は、次の作曲家の作品から選曲して下さい。

F. Alfano / L. Arditi / V. Bellini / L. Berio / A. Casella / M. Castelnuovo-Tedesco / A. Catalani / L. Cherubini / F. Cilea / P. Cimara / D. Cimarosa / L. Dallapiccola / V. Davico / L. Denza / S. Donaudy / G. Donizetti / F. Durante / S. Gastaldon / G. F. Ghedini / U. Giordano / C. W. Gluck / G. F. Händel / R. Leoncavallo / F. Liszt / G. F. Malipiero / P. Mascagni / S. Mercadante / V. Mortari / W. A. Mozart / J. Napoli / L. Nono / G. Paisiello / M. Persico / G. Petrassi / N. V. Piccinni / I. Pizzetti / A. Ponchielli / G. Puccini / G. Recli / O. Respighi / R. Rossellini / G. Rossini / A. Scarlatti / G. Sibella / G. Spontini / P. A. Tirindelli / G. L. Tocchi / E. Toselli / F. P. Tosti / N. Vaccai / G. Verdi / E. Wolf-Ferrari / M. Zafred / R. Zandonai /

- ⑥ 当コンクールの課題曲のオペラアリア 3 曲（B 曲と C 曲と D 曲）は、原則として、イタリアの作曲家の作品をイタリア語で演奏して下さい。但し、慣習的にイタリア語で演奏される他国の作曲家作品は認められます。尚、オペラアリア 3 曲（B 曲と C 曲と D 曲）の内 1 曲は、必ず異なる作曲家のオペラ作品を選曲して下さい。
- ⑦ 課題曲のオペラアリアは原則として、原調で演奏して下さい。但し、慣習的に移調されて演奏されるものは認められます。
- ⑧ 制限時間の都合で、楽曲の一部をカットする場合は、カット部分を赤字で明記した楽譜コピーを「出場参加申込書」に添えて提出して下さい。尚、審査委員長が不適格と判断する場合は、認められませんのでご了承下さい。審査中の実際の演奏において、制限時間を大幅に超える場合や認められないカットがある場合、又は、その他に審査委員長が不適格と判断する場合は、審査にも大きく影響します。
- ⑨ イタリア・ミラノ予選大会より選出されて、全国本選大会に出場参加する者の課題曲については上記指定の限りではありません。

④ ピアノ伴奏者

- ① 当コンクールの伴奏は、ピアノ伴奏限定で、ホール設置の指定グランドピアノです。ピアノ伴奏者は、出場参加者の責任と費用を以って委嘱同伴して下さい。
- ② 地区予選大会、全国本選大会共にピアノ伴奏者の舞台出演は、演奏時のみを予定しております。集合や解散時間、拘束時間は出場参加者がお決めになって直接ご本人にお知らせ下さい。
- ③ プログラムには、ピアノ伴奏者の名前も記載します。又、出場参加者は、ピアノ伴奏者にコンクール出場による演奏の収録及び放送について、事前の説明と承諾を得ていることを保証して下さい。
- ④ ピアノ伴奏の変更がある場合は、必ず速やかに事務局にお申し出下さい。

⑤ リハーサル

- ① 地区第一次予選会、地区最終予選大会のいずれにおいても、リハーサルはございません。又、楽屋や廊下、舞台袖を含め、発声や伴奏合わせはできません。
- ② 全国本選大会に限り、当日の午前 10 時 00 分～12 時 00 分の間で、出演順にお一人 10 分間の舞台リハーサルを希望者限定で実施します。

⑥ その他

- ① 当コンクール大会では、公演形式による鑑賞参加者（聴衆）への配慮で、開演から終演までの間に数回の途中休憩が入ります。又、出場者の入退場の際には、舞台、客席ともに照明暗転及び場内アナウンスの案内進行がございます。
- ② 当コンクールでは、審査委員会による審査、選考基準とは全く関わらない「特別賞」が設けられております。全国本選大会では、鑑賞参加する地域住民（公演協賛協力者）による投票で、「聴衆大賞」の当日発表が行われます。
- ③ 全国本選大会の全出場参加者の演奏終了後、約 30 分間の審査委員会議が行われます。その間のステージ上では、鑑賞参加者（聴衆）を対象に特別プログラムなどのテレビ番組収録が行われます。
- ④ 出場参加者及びピアノ伴奏者の移動費や宿泊費等の諸経費は自己負担です。その他一切の費用において、主催者から出場参加者及びピアノ伴奏者への支給はございません。又、主催者からピアノ伴奏者への個別連絡や変更案内は致しませんので、必要に応じて、全て出場参加者からの責任と費用をもって対応して下さい。
- ⑤ 服装については、地区最終予選大会、全国本選大会のいずれにおいても、公演形式で行われますので、原則、正装（タキシードやドレス等）で出場して下さい。但し、服装によって、コンクールの本審査（聴衆大賞は除く）に影響するものではありません。尚、地区第一次予選会は、非公開のため、服装は自由です。
- ⑥ 当コンクールの健全運営と発展向上のために、公平且つ厳正な規則、審査基準を設けておりますが、不可抗力や今後、定めに無い事項や問題が発生した場合は、出場参加者及びその関係者は、主催者の決定、意向に順応頂くことを予めご了承下さい。又、出場参加者には、出場参加申込書での誓約において、署名捺印をお願いしております。
- ⑦ 当コンクールでは、主催者関連のテレビ番組「みんなの音楽会 TV」の収録が行われ、演奏の一部又は、全部を放送する場合がございます。出場者の演奏の収録映像及び音声については、一切の著作権を主催者に帰属して下さい。又、コンクールの健全運営、発展向上のために、出場参加者のインタビュー収録などの協力も可能な限り、宜しくお願いします。尚、出場参加者に映像や音声の収録 DVD の頒布や放送出演の出演料等の支給はございませんので予めご了承下さい。
- ⑧ 当コンクールに提出された個人情報、実行委員会の厳重な管理の下、当コンクールの運営又は、関連行事に限定して使用致します。大会報告及び記録、次年度以降の大会案内を除いて、第三者への提供や上記目的の範囲を超えた使用は致しません。

賞・賞金について

全国本選大会の表彰式（16時00分予定）は、出場者全員の舞台整列出演で、司会者による審査発表があります。審査委員長及びプレゼンターにより、上位3名と聴衆大賞1名に荣誉ある賞が授与されます。

優勝／表彰状，優勝盾，賞金 2,000,000 円（但し、※リサイタル出演の条件付き）

第2位／表彰状，準優勝盾，賞金 300,000 円（但し、※リサイタル出演の条件付き）

第3位／表彰状，賞金 200,000 円

聴衆大賞／表彰状，聴衆大賞トロフィー，賞金 1,000,000 円（但し、※リサイタル出演の条件付き）

全国本選大会入賞者（4名又は5名）／賞金 100,000 円（優勝、準優勝、第三位及び聴衆大賞は、入賞者賞金を重複受賞することができません）

- ① 優勝者及び準優勝者は、主催者が 2018 年度又は 2019 年度（日程は未定）に開催する、関西と関東の 2 公演のリサイタルの出場権が与えられます。優勝者の氏名がリサイタル名となり、準優勝者は賛助出演になります。又、聴衆大賞がこの 2 名以外の受賞の場合は、聴衆大賞者は、同リサイタルに特別出演の出場権が与えられます。賞金は、リサイタル出演料として、出演契約書に基づいて支払われます。（別途詳細有り）
- ② 当コンクールの賞金をリサイタル出演料に替える理由は、高額賞金から起こりうる様々な問題回避以外に受賞した若き歌手が、良きギャランティ条件でプロフェッショナルに演奏依頼を受け、さらに一層の精進により、リサイタル成功を果たすことを願う、コンクール開催主旨にある若き音楽家の育成目的にあります。
- ③ リサイタル会場は、現在未定ですが、関西は「いずみホール」「ザ・シンフォニーホール」、関東は「東京オペラシティコンサートホール：タケミツメモリアル」、他が候補になります。又、テレビ番組の収録・放送により、広く多くの皆様に紹介を行います。
- ④ 主催者である NPO 法人日本音楽生涯学習振興協会が主催する公演は、出演者に観客動員やチケットノルマを課せることは一切ございません。但し、出演者用の招待席（無料）のご用意は最大 10 枚程度であることも事前にご了承下さい。